平成22年度　改革プランの達成状況

1．収支計画　（収益的収支）

（単位：百万円、%）

区分 ＼ 年度		22年度計画 (a)	22年度実績 (b)	比　較 (b)−(a)
収入	1．医業収益 a	4,513	4,729	216
	(1) 料金収入	4,253	4,380	127
	(2) その他	260	349	89
	うち他会計負担金	43	98	55
	2．医業外収益	85	224	139
	(1) 他会計負担金・補助金	50	182	132
	(2) 国（県）補助金	18	21	3
	(3) その他	17	21	4
	経常収益 (A)	4,598	4,953	355
支出	1．医業費用 b	4,563	4,717	154
	(1) 職員給与費 c	2,427	2,376	−51
	(2) 材料費	1,083	1,177	94
	(3) 経費	704	802	98
	(4) 減価償却費	329	324	−5
	(5) その他	20	38	18
	2．医業外費用	67	65	−2
	(1) 支払利息	66	64	−2
	(2) その他	1	1	0
	経常費用 (B)	4,630	4,782	152
経常損益 (A)−(B) (C)		△ 32	171	203
特別損益	1．特別利益 (D)		0	0
	2．特別損失 (E)	114	7	−107
	特別損益 (D)−(E) (F)	△ 114	△ 7	107
純損益 (C)＋(F)		△ 146	164	310
累積欠損金 (G)		△ 284	132	416
不良債務	流動資産 (ア)	2,000	2,282	282
	流動負債 (イ)	190	229	39
	うち一時借入金			0
	翌年度繰越財源 (ウ)		37	37
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (エ)			0
	差引 不良債務 {(イ)−(エ)}−{(ア)−(ウ)} (オ)	△ 1,810	△ 2,016	△ 206
単年度資金不足額 (※)		△ 3,620	△ 11	3,609
経常収支比率 (A)/(B)×100		99.3	103.6	4.3
不良債務比率 (オ)/a×100		△ 40.1	△ 42.6	△ 2.5
医業収支比率 a/b×100		98.9	100.2	1.3
職員給与費対医業収益比率 (c)/(a)×100		53.8	50.3	△ 3.5
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額 (H)		0	0	0
地方財政法上の資金不足の割合 (H)/a×100		0	0	0
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足比率		0	0	0
病床利用率		86.0%	90.2%	4.2%

（※）N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度　単年度資金不足額」＝（「N年度の不良債務額」−「N−1年度の不良債務額」）

・不良債務額が負の数となる場合（不良債務が発生しない場合）においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例）「22年度単年度資金不足額▲30百万円」＝（「22年度不良債務額▲20百万円」−「21年度不良債務額10百万円」）

2. 収支計画（資本的収支）

区分	年度	22年度計画 (a)	22年度実績 (b)	比較 (b)−(a)
収入	1. 企業債	800	833	33
	2. 他会計出資金	397	337	−60
	3. 他会計負担金			0
	4. 他会計借入金			0
	5. 他会計補助金			0
	6. 国（県）補助金			0
	7. その他			0
	収入計 (a)	1,197	1,170	−27
	うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (b)			0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)			0
	純計(a)−{(b)+(c)} (A)	1,197	1,170	−27
支出	1. 建設改良費	892	1,186	294
	2. 企業債償還金	436	447	11
	3. 他会計長期借入金返還金			0
	4. その他			0
	支出計 (B)	1,328	1,633	305
差引不足額 (B)−(A) (C)		131	463	332
補てん財源	1. 損益勘定留保資金	131	463	332
	2. 利益剰余金処分額			0
	3. 繰越工事資金			0
	4. その他			0
	計 (D)	131	463	332
補てん財源不足額 (C)−(D) (E)		0	0	0
当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (F)		0	0	0
実質財源不足額 (E)−(F)		0	0	0

1. 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
2. 金額の単位は適宜変更することも可能。（例）千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

	22年度計画 (a)	22年度実績 (b)	比較 (b)−(a)
収益的収支	(0) 93,317	(0) 279,801	(0) 186,484
資本的収支	(0) 397,029	(0) 336,666	(0) −60,363
合計	(0) 490,346	(0) 616,467	(0) 126,121

（注）
1 （ ）内はうち基準外繰入金額を記入すること。
2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」（総務省自治財政局長通知）に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

4. 経営効率化の数値目標

	22年度計画 (a)	22年度実績 (b)	比較 (b)−(a)
経常収支比率	99.3	103.6	4.3
職員給与比率	53.8	50.3	−3.5
病床利用率	86.0	90.2	4.2

5. 医療機能に係る数値目標

	22年度計画 (a)	22年度実績 (b)	比較 (b)−(a)
DPC機能評価係数	0.0100	0.0498	0.0398
在院日数（日）	16.0	14.4	−1.6
後発薬品使用割合（%）	11.0%	9.4%	−1.6%